

(1) 講演タイトル (演題)

~~「掘り起こそう、知られざる岐阜県のかくれ話」~~

「掘り起こそう！岐阜県人の知らない話」

全体会の後、神田さんから訂正の連絡がありました。

(2) 話のポイント

岐阜県には全国的にも良く知られている「長良川鶺鴒」や「郡上踊り」「高山祭り」「白川村の合掌集落」などがありますが、それとは別に地元の人たちは知っていても、岐阜県のじんたがほとんど知らない情報があるものです。例えば①郡上踊りは地元の人たちにとっては大変なおもてなしとなる。

②関市板取地区の「長屋さんだらけ」に伴う愉快な話。③明治時代の忠節橋は「朝臭橋（あさくさばし）」と呼ばれていた。④中山道の馬籠が19年前に中津川市と合併した理由はこうだった。⑤お寺が一寺もないので仏様と言わずに御霊様（みたまさま）と呼んでいる東白川村。⑥M7.8の天正大地震で一瞬のうちに地中に埋もれた帰雲城と約1000人の人々。⑦55年前に全国から2万5000人の若者が当時の恵那郡坂下町に押し寄せた伝説の中津川

フォークジャンボリー。⑧奈良の正倉院に伝わる日本一古い加茂郡富加町羽布里の戸籍で朝鮮半島からの渡来人が多く住んでいた古代の美濃の姿が

見えてくる・・・などの話をご紹介します。

(3) 講師プロフィール

神田卓朗（かんだ・たくお）。大阪市阿倍野区出身。岐阜市岩崎在住。岐阜人歴54年。元岐阜放送アナウンサー。元岐阜女子大学観光文化学科教授。

方言研究者。著書に「岐阜弁まるけ」「笑いの芸能にわか」「三重弁やん」など。現在も岐阜放送「ラジオ岐阜弁まるけ」の後期高齢者パーソナリティーとして活躍中。

(4) 会場受付で販売中の新刊書について

著書名 「こんな話、知っとんさる？～おもしろ岐阜学入門～」

著者 神田卓朗

出版社 風媒社（名古屋市中区大須）

価格 1600円＋税